

自治体DXが進む・はかどる1冊！

全体最適の視点で効果を上げる

自治体DXの進め方 推進段階別の課題と対応

ステップごとの課題を
この1冊でつかむ

STEP0

DXの本質を
理解したか？

STEP1

ビジョンをもって
取り組んでいるか？

STEP2

部門間で
連携は
取れているか？

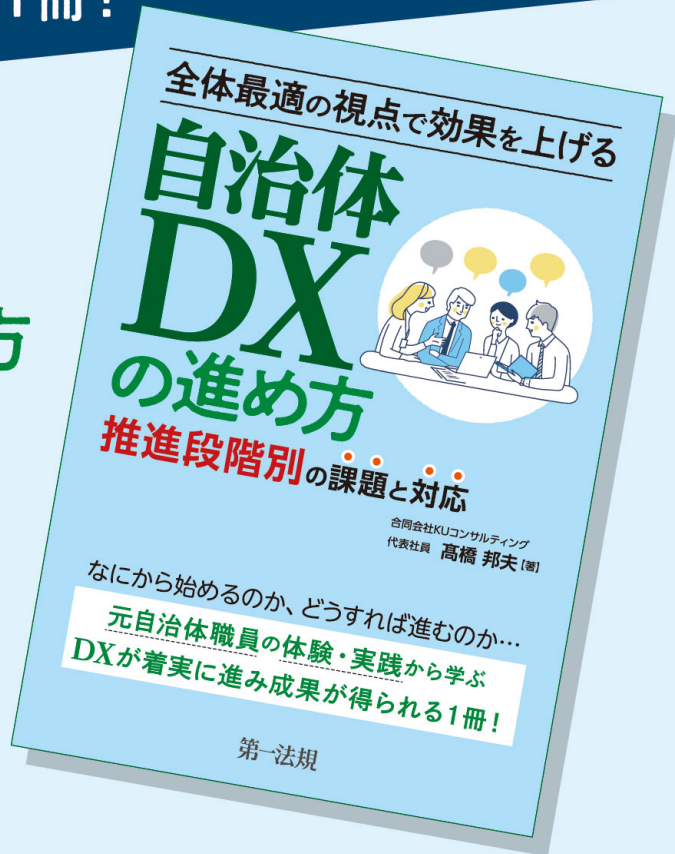
STEP3

DX推進の
進捗管理は
できているか？

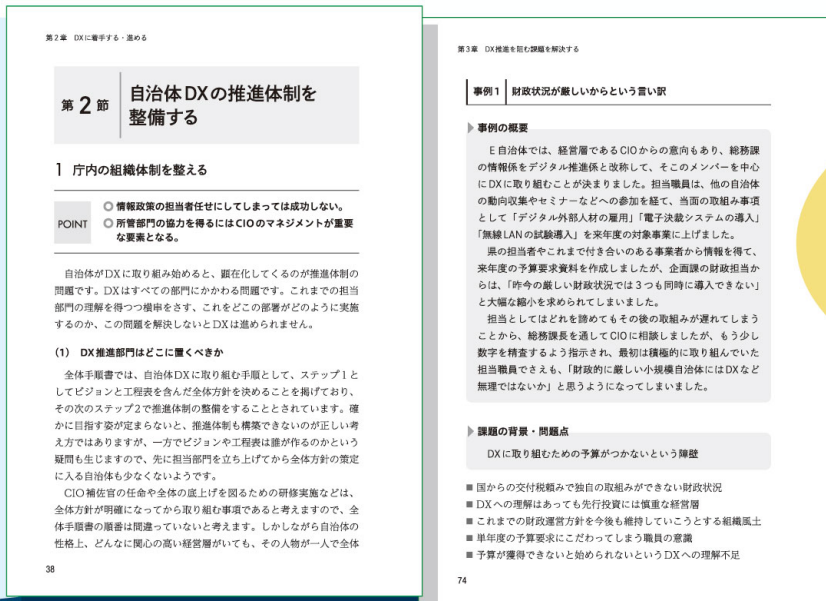
高橋 邦夫【著】

A5判・176頁

定価：2,310円（本体：2,100円+税10%）



- DX推進を阻む課題をステップごとに解説。課題解決のための対応策が検討できる。
- 豊富な事例をもとに対策を把握し、頓挫することなくDXを推進できる。
- デジタル社会の到来で自治体が「新しい仕事の仕方」に変えるべき理由がわかり、自分事としてDXに取り組めるようになる。



「検討開始前」から
「ツール導入後」まで
実務のポイントが
事例でつかめる！

職員の意識を改革し、新たな行政サービスを生み出すきっかけとなる



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<https://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

第1章 Society5.0の到来で社会と自治体業務は変わる

第1節 デジタル改革関連法とこれからの社会

—法律制度が目指す社会

1 日本が目指すデジタル社会

- (1) デジタル社会の実現に向けた改革とDX
- (2) デジタル改革関連法とSociety5.0

2 デジタル化における自治体の役割

- (1) 国が目指す社会の実現と地方公務員
- (2) 誰一人取り残されないデジタル化を実現するのは自治体の責務

3 自治体がDXに取り組むための具体的な視点

- (1) 内部事務の効率化に取り組む
- (2) 内部のデジタル化はDX推進の肝である

第2節 デジタル社会到来による自治体の変化

1 これから入庁する職員はデジタルネイティブである

- (1) デジタルネイティブ世代が働きなくなる自治体を目指す
- (2) テレワークの浸透は公務員志望にも影響を及ぼす

2 これからは住民もデジタルネイティブが主流となる

- (1) GIGAスクール構想にみるデジタル人材の育成
- (2) 住民も自治体DXを待ち望んでいる

3 自治体は20年間変わらない働き方を変える時にきている

- (1) 20年前のパソコン配備から自治体は変わったのか
- (2) 時代遅れの働き方では若い世代から敬遠される

第2章 DXに着手する・進める

第1節 自治体DXを全体最適の視点で考える

1 全体手順書をどう活用するか

- (1) これまでの業務改革との違いを認識する
- (2) 総務省策定の「全体手順書」はとにかく

2 DXの認識共有・機運醸成をいかに図るか

- (1) ステップ0とはなにかを考える
- (2) 自治体DXの意味と意義を正しく知る

3 全体方針を決める際のポイント

- (1) 全体方針に盛り込むビジョンとは
- (2) 全体方針に工程表は必要か

第2節 自治体DXの推進体制を整備する

1 庁内の組織体制を整える

- (1) DX推進部門はどこに置くべきか
- (2) 所管部門との連携がなによりも重要

2 DX推進のための人材育成

- (1) リーダーとなる人材を育てる
- (2) 職員全体の底上げを図る研修計画

3 外部の力を活かす

- (1) 国はなぜCIO補佐官の任用にこだわるのか
- (2) シェアリングエコノミーで自治体DXを進める

第3節 自治体DXの取組みを進める

1 6つの重点取組事項を整理する

- (1) 重点取組事項のポイントを整理する
- (2) 重点取組事項にも手順は必要である

2 重点取組事項以外の項目について考察する

- (1) デジタル臨時行政調査会が打ち出したデジタル原則
- (2) 地域社会のデジタル化とデジタルデバйд対策
- (3) 手始めは内部事務のデジタル化

第3章 DX推進を阻む課題を解決する

第1節 段階別DXの推進を阻む実務上の課題とその対応

1 検討開始前に顕在化する課題と対応策

- 事例1—経営層のデジタル化への思い違い
- 事例2—取組みを始める余力がない

- 事例3—これまでの体制で十分という意識

- 事例4—体制が整わないと進められないという勘違い

2 検討開始後からツール導入までに顕在化する課題と対応策

- 事例1—財政状況が厳しいからという言い訳

- 事例2—現行のシステムへのこだわり

- 事例3—仕様を固めなければ調達できないという勘違い

- 事例4—費用対効果が見い出せずに諦める

3 ツール導入後に顕在化する課題と対応策

- 事例1—「決裁文書に押印」のスタイルが変わらない

- 事例2—アナログの情報共有から抜け出せない

- 事例3—統合型GISへのデータ移行が進まない

- 事例4—RPAツールの導入部署が増えない

- 事例5—各部署がバラバラにアプリを導入してしまう

- 事例6—行政手続のオンライン化への強力な抵抗

第2節 後手になりがちな人材育成への対応と外部人材の活用

1 現職職員の情報リテラシー向上

- 事例1—研修担当部門との調整をいかに図るか

- 事例2—DXへの取組みを拒む職員への対応

2 外部人材受入れの留意点

- 事例1—外部人材に自治体の特性を理解してもらう

- 事例2—自治体が保有する人的リソースを活用する

第3節 事業者選定で躓きやすい事項とその対応

1 全体最適の視点に立った仕様書作成とクラウド活用

- 事例1—仕様書を事業者には作らせてはいけない理由
- 事例2—クラウド活用と情報セキュリティ

2 DXを後押しする契約事務

- 事例1—スタートアップ企業のサービスを利用する
- 事例2—アジャイル開発に適した契約方法

第4章 DXで「新しい仕事の仕方」「新しい社会」を創る

第1節 自治体の「新しい仕事の仕方」

1 ペーパーレス化とデジタル化

- (1) ペーパーレス化とデジタル化の違いを押さえる
- (2) デジタルデータの一元化で完全性を保つ

2 新たな便利ツールを積極的に取り入れる

- (1) 職員に配備するパソコンのあり方考える
- (2) デジタルツールを積極的に活用する

3 新たな行政サービスに欠かせない公務員のテレワーク

- (1) テレワークを体験して視野を広げる
- (2) デジタル社会は温かみあふれた社会となる

第2節 住民との「新しいかわり方」

1 DXが進むことへの住民の期待と不安

- (1) DXに不安を抱いている人についていかに説明する
- (2) デジタル化による情報漏えいを心配する声に応じる

2 住民や関係者のニーズを積極的に取り入れる

- (1) デジタル化によって現行のサービスを向上させる
- (2) アプリを介した情報伝達と利用者満足度を図る仕組み

3 DX推進に欠かせない広報・広聴のあり方

- (1) 利用者の声を集めることと広報との関係
- (2) 情報の発信方法をルール化する

第3節 多くの関係者を巻き込んでの自治体DX推進

1 「共助」が自治体DX推進のポイント

- (1) 地域により多くの関係者を巻き込む
- (2) デジタル活用にも多くの関係者を巻き込む

2 公平・公正な社会の実現に向けて

- (1) マイナンバーの制度について今一度考える
- (2) データ連携によって真に困っている人に手を差し伸べる

3 データを活用して持続可能な社会を実現する

- (1) データを公開することで業務を省力化する
- (2) データに基づいた行政経営こそが自治体DXの目的

関連図書のご案内

自治体DXの概要と考え方を提供するDXの入門書!

DXで変える・変わる自治体の「新しい仕事の仕方」 推進のポイントを的確につかみ効果を上げる!

高橋 邦夫 著 A5判・184頁 定価:1,980円(本体:1,800円+税10%)

自治体の従来の仕事の仕方を変える、という視点をベースにDX推進の効果を解説。DX時代の「新しい仕事の仕方」がわかる。



詳細・試し読み・お申込みはコチラ
＜クレジットカードでもお支払いいただけます＞

第一法規

検索

CLICK!



キリトリ線

申込書 (第一法規刊)

書名	価格	部数
全体最適の視点で効果を上げる 自治体DXの進め方 推進段階別の課題と対応 [091538]	定価2,310円(本体2,100円+税10%)	部
DXで変える・変わる自治体の「新しい仕事の仕方」 推進のポイントを的確につかみ効果を上げる! [076000]	定価1,980円(本体1,800円+税10%)	部

*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。
 *消費税は申込日時の適用税率に依ります。

◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを✓で選択ください。) 代金引換により支払います。 現品到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について 一回あたりのご購入金額 (商品の税込価格+送料)の合計が	1万円以下の場合、330円(税込) 3万円以下の場合、440円(税込) 10万円以下の場合、660円(税込)	*送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者に 現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用いた だけません。
---	--	---

年 月 日

〒 _____ 〃 _____ 〃 _____
ご住所

機関名 _____ TEL _____
部署名 _____ □公用
□私用

フリガナ _____ E-mail _____
ご氏名 _____ 様 _____ @ _____

お客様よりお預かりした個人情報は、納品や請求書等の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会、修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム(https://www.dalichihoki.co.jp/support/contact/contact.php)がフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル ☎TEL.0120-203-696 ☎FAX.0120-202-974

取扱い

この申込書は、ハガキに貼るか、このままFAXで下記宛お送りください。

■宛先
〒107-8560
東京都港区南青山2-11-17
第一法規株式会社
☎FAX.0120-302-640

書店印